



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場取引所 福

上場会社名 ヤマエ久野株式会社

コード番号 8108 URL <http://www.yamaehisano.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田村 哲丸

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役

(氏名) 前田 俊博

TEL 092-474-0711

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	144,986	5.9	1,612	20.7	1,742	22.8	926	23.3
23年3月期第2四半期	136,869	4.1	1,335	13.4	1,418	11.8	751	78.7

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 1,058百万円 (191.0%) 23年3月期第2四半期 363百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	45.88	—
23年3月期第2四半期	37.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	97,881	29,063	28.4
23年3月期	92,297	28,188	29.2

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 27,807百万円 23年3月期 26,938百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	1.5	3,650	9.4	3,700	5.4	2,150	1.7	106.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) カネトミ商事株式会社 、 除外 1社 (社名)

(注)詳細は、四半期決算短信〔添付資料〕P. 3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	20,519,212 株	23年3月期	20,519,212 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	333,909 株	23年3月期	333,582 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	20,185,482 株	23年3月期2Q	20,186,266 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕P. 2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報.....	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国の景気は、東日本大震災で大きく落ち込んだ生産も回復に向かう一方、個人消費は一部で復興需要が見られるものの、全般的には節約志向が根強く低迷傾向が続き、また、欧州債務問題から欧米景気が悪化するとともに、長引く円高の影響から企業業績の先行きも不透明な状況で推移してまいりました。

一方、当企業グループが主に属する流通業界におきましても、個人消費が低迷する中、オーバーストアなどに起因する激しい価格競争の中で、生き残りをかけた機能充実とローコスト競争がさらに厳しくなっておりまいりました。

このような環境の下、当企業グループは、連結子会社 15 社と持分法適用関連会社1社を含め、物流を伴う現物問屋として、安心安全な商品の安定供給に全力を尽くすとともに、情報・物流・リテールサポート・品揃え・品質管理などの各機能を充実させた提案を行い、関連各部門の連携強化による総合力を活かした商流の構築と共同配送事業の拡大に努めてまいりました。

また、新規取引先の獲得や既存取引先でのシェアアップに努力した結果、売上高は 1,449 億 86 百万円(前年同四半期比 5.9%増)となりました。

一方、利益面におきましては、グループ一丸となって販売益の確保ならびにローコストオペレーションの追求による経費の節減に努力した結果、営業利益は 16 億 12 百万円(前年同四半期比 20.7%増)、経常利益は 17 億 42 百万円(前年同四半期比 22.8%増)、四半期純利益は9億 26 百万円(前年同四半期比 23.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末において、カネトミ商事株式会社が新たに連結の範囲に含まれたこと等により、総資産は前連結会計年度末に比べ55億84百万円増加し、978億81百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」の増加額25億22百万円、「受取手形及び売掛金」の増加額9億79百万円によるものであります。負債の部においても前連結会計年度末に比べ47億8百万円増加し、688億17百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の増加額25億39百万円、「長期借入金」の増加額8億80百万円によるものであります。

また、純資産においては前連結会計年度末に比べ8億76百万円増加し、290億63百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」の増加額7億24百万円、「その他有価証券評価差額金」の増加額1億45百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月12日に公表いたしました連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

新規連結: カネトミ商事株式会社

カネトミ商事株式会社は、平成23年9月30日に株式を新規取得したことに伴い子会社となったため、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(百万円未満四捨五入)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,036	13,558
受取手形及び売掛金	32,442	33,420
商品及び製品	6,474	6,700
仕掛品	32	12
原材料及び貯蔵品	284	283
その他	5,088	5,931
貸倒引当金	△991	△1,163
流動資産合計	54,365	58,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,470	11,621
土地	17,029	17,119
その他(純額)	1,645	1,684
有形固定資産合計	30,143	30,424
無形固定資産		
ソフトウェア	260	273
その他	405	1,016
無形固定資産合計	666	1,289
投資その他の資産		
投資有価証券	5,449	5,755
その他	1,982	2,074
貸倒引当金	△308	△403
投資その他の資産合計	7,123	7,426
固定資産合計	37,932	39,139
資産合計	92,297	97,881
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,856	34,395
短期借入金	10,886	10,957
未払法人税等	981	1,015
賞与引当金	728	1,040
その他	9,408	9,883
流動負債合計	53,859	57,289
固定負債		
長期借入金	4,939	5,819
退職給付引当金	1,270	1,430
役員退職慰労引当金	272	279
その他	3,769	4,000
固定負債合計	10,250	11,528
負債合計	64,109	68,817

(百万円未満四捨五入)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,026	1,026
資本剰余金	946	946
利益剰余金	23,876	24,600
自己株式	△343	△343
株主資本合計	25,506	26,229
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,432	1,577
その他の包括利益累計額合計	1,432	1,577
少数株主持分	1,250	1,257
純資産合計	28,188	29,063
負債純資産合計	92,297	97,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(百万円未満四捨五入)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	136,869	144,986
売上原価	125,434	133,002
売上総利益	11,435	11,984
販売費及び一般管理費	10,099	10,372
営業利益	1,335	1,612
営業外収益		
受取利息	9	9
受取配当金	47	55
仕入割引	24	24
持分法による投資利益	17	8
雑収入	158	181
営業外収益合計	256	277
営業外費用		
支払利息	108	91
売上割引	25	25
雑損失	41	30
営業外費用合計	173	147
経常利益	1,418	1,742
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	21	2
貸倒引当金戻入額	37	—
特別利益合計	61	2
特別損失		
固定資産除売却損	4	21
減損損失	65	—
投資有価証券評価損	11	1
投資有価証券売却損	—	1
出資金評価損	2	—
特別損失合計	82	22
税金等調整前四半期純利益	1,397	1,722
法人税、住民税及び事業税	741	1,009
法人税等調整額	△94	△200
法人税等合計	647	809
少数株主損益調整前四半期純利益	750	913
少数株主損失(△)	△1	△13
四半期純利益	751	926

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(百万円未満四捨五入)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	750	913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△390	144
繰延ヘッジ損益	4	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△387	145
四半期包括利益	363	1,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	364	1,071
少数株主に係る四半期包括利益	△1	△13

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。